

## 令和2年度モニター通信における意見及び回答⑫

### 意見

#### 【自然・環境・都市】遠笠山道路の整備について（要旨）

遠笠山道路は、昼間は生活道路として、住民の方がバス停や近隣への移動のために徒歩で歩き来し、朝や夕方にはジョギングやウォーキングを楽しんでいる方の姿をよく見かけます。また、グランイルミを見た帰りの観光客の方が、暗い夜道を歩くのを見かけることもあります。

しかし、この道路には歩道がない部分があったり、歩道があっても草で覆われていたりして、歩行者は車道のギリギリのところを歩かなければなりません。また、街灯がないため、早朝や夜間は暗く、歩行者にとっては足元の確認がしづらく、車にとっても歩行者が見にくい状況になり、大変危険です。

歩道の整備と街灯の設置をお願いします。特に、街灯の設置は早急な設置を希望します。

伊豆ぐらんぱる公園からさくらの里、大室山リフトをきれいな歩道で繋げれば、観光の面でも大きな資源になると思います。

遠笠山道路は県道であることは承知していますが、市から働きかけていただければと思います。

### 回答

県道遠笠山富戸線の道路整備に関する御意見につきまして、当該道路を管理しております静岡県熱海土木事務所伊東支所にお伝えし、次のとおり回答をいただきました。

歩道の整備事業の実施に当たっては、地域の皆様や道路沿いの私有地の地権者の方の御協力が不可欠です。このため、県では、このような事業の実施方針として、まずは、事業着手前に地権者や地域の方々と合意形成を図った上で、事業化する運びとなりますので、地域の方々の意見集約、事業への合意形成等について、御協力をお願いします。

また、道路照明灯につきましては、「道路照明施設設置基準」により、交差点部や、横断歩道部、線形不良部などに必要に応じ整備することとなっています。県道遠笠山富戸線には、現在、国道135号との交差点付近を中心に4基設置されておりますが、その他の箇所への設置につきましては、緊急性や必要性に応じて、設置を検討していきます。

伊東市といたしましても、より多くの皆様の声を伺いながら、必要性について静岡県へ訴えてまいりたいと思います。

担当：建設課 土木係 電話：32-1753